

□ 要請番号 (JL32419B08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	F111 経営管理		個別	新規	2年	・2020/1・2020/2・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働雇用・社会保障省

2) 配属機関名 (日本語)

国家職業訓練局パラグアイ・日本職業訓練技術センター

3) 任地 (セントラル県サン・ロレンソ市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

労働雇用・社会保障省管轄下の国家職業訓練局(SNPP)は、1971年に産業界の需要に見合う人材育成を目的に設立された技術教育機関である。全国に16か所の支局および42か所の訓練センターを展開しており、同配属先はその訓練センターの一つである。職業訓練短期コースと短期大学コースを併設し、電気・電子機器、情報科学、冷凍機器、自動制御、溶接などの学科において、約70名の教員が約9,000人の学生を対象に技術指導を行っている。現在、技術協力プロジェクト『産業界のニーズに応える高度技能人材育成プロジェクト』を実施中で、2020年5月終了予定。SNPP全体の年間予算は約330万米ドル(2018年度)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国では国家開発計画2014-2030の一つに『国際社会への参画』を掲げており、産業革新を通じて質の高い労働力と高度な技術の提供や税制が優遇されている工業地域(マキラドーラ)への企業誘致政策が動き始めている。同配属先では、技術協力プロジェクトを実施してきたこともありセンター長を初め数名が本邦研修を受講し、職業訓練センターとしての組織運営や学習環境整備の必要性を認識し、その改善を行ってきたが、施設の近代化や職業訓練センターとしてのサービスの基準や学習環境基準など整備する必要があることから、今回の要請となった。隊員には品質管理モデルとして『5S』を取り込んだ環境基準改善へ支援が求められている。また必要に応じて、現在実施中の技術協力プロジェクト終了後のフォローアップも行う。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 隊員のこれまでの経験を活かし、以下の活動を行う。
- 1.センター内で行われている品質管理『5S』の現状調査
 - 2.上記、現状調査を踏まえた『5S』改善に向けての提案の作成
 - 3.5S評価基準の改善にむけた提案
 - 4.SNPP及び関連機関での『5S』改善トレーニング計画の策定
 - 5.同センターの環境整備改善に向けた調査システムの提案

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

一般事務用品(事務机、椅子)、PC(DELL、Windows 10)、プリンター(キャノン)他

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚及び活動対象者

- ・センター長:男性(40代)、経験年数約20年
- ・管理部責任者:女性(50代)、経験年数約10年

- ・電子工学管理科責任者:男性(50代)、経験年数約20年
 - ・産業プラント管理科責任者:男性(50代)、経験年数約20年
- 各科:20名程度

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：(実務経験) 10年以上 備考：実習での指導に必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(0~40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

住居はホームステイ(または離れ)となる予定。